

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			指導訓練室は広いスペースをとり、クールダウンできる小スペースやリラックスできる畳スペースも確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			教員免許取得者、臨床心理士、児童指導員といった専門性の高い職員が対応しております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			部屋間の仕切りの段差を作らない配慮をしています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			療育が始まる前にそれぞれの子どもの目標確と当日の課題を話し合い、終了後は振り返りと今後の課題を職員間で共有しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向けの評価表を実施し、保護者の意向を聞いています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月の事例検討会に参加しております。外部研修にも参加を促しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者との面談の中でニーズを聞き取り、会議を開いて放課後等デイサービス計画・評価を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			ハロウィンや夏祭り、クリスマス会を実施しております。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			宿題、テスト、受験対策など、子どもに応じた課題を提供しております。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			日々の利用者の状況に合わせ、個別、集団の活動を組み合わせながら計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前には必ず利用者の特性や状況を共有し、活動、支援内容や役割分担を決めています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			活動終了後に情報を共有し周知を行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			保護者との面談を行い、放課後等デイサービス計画の作成・評価を見直しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			管理者と子どもの担当をしたものが参画しております。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		保護者を通して連絡する等、検討していきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				該当の利用者なし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			必要に応じて児童発達支援事業所と情報共有をしております。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				該当の利用者なし
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			年間4回の連絡会で研修をしています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		今後の課題として、検討しています。

	②7	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			お迎え時に勉強内容や様子を伝えたり、1ヶ月～2ヶ月毎に記録をお渡ししています。
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			勉強方法等、家庭でも出来ることをお伝えしております。
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明をしております。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			主に管理者、児童発達支援責任者が対応し、関わっている指導員が、学習の進み具合等の状況や相談等にも応じております。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今期に予定をしており、日程等は検討中です。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付担当者を設置し、苦情があった場合は真摯に受け止め対応をしております。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	会報、行事予定表を現在作成中です。
	③5	個人情報に十分注意しているか	○			必ず他機関と情報を共有する際は事前に保護者からの同意を得ております。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			子どもには状況に合わせてタブレット等を利用したり、保護者には電話は分かりやすい言葉で話すことや書面等で対応をしております。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	個人情報の問題があるため、現在は行っておりません。
	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			それぞれマニュアルを作成し、職員は適時に研修をし、保護者にも適時に対応についてお伝えしております。
③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			災害時マニュアルを作成し、避難訓練を年2回実施しております。	

非常時等の対応	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止マニュアル、大阪府の虐待防止研修資料を元に、研修をしております。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約時に説明をし同意書を頂いております。計画書には記載はしておりませんが、行った場合は詳細を書面でもお渡ししております。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			初回の面接時保護者からの聞き取りをしアレルギー等あった方は対応しています。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事例を元に情報を共有する会議で事故防止に努めています。